

日本代表女子 第16回女子アジア選手権 (韓国 水原)

2017年3月14日～3月22日

試合結果報告 3月18日 (土)

JPN	VS	Kazakhstan
11	前半	11
17	後半	3
28	合計	14

個人得点

名前	前半	後半	合計
飛田季実子			0
亀谷 さくら			0
永田 しおり			0
勝連智恵		2	2
塩田 沙代	1	2	3
田邊 夕貴	2	1	3
河田 知美	3	2	5
横嶋 彩		1	1
池原 綾香		2	2
原 希美			0
角南 唯	1	1	2
川村 杏奈	1	1	2
大山真奈	1	3	4
角南 果帆	1	1	2
永田 美香			0
藤田 明日香	1	1	2
	11	17	28

戦評

予選リーグを1位通過をかけたカザフスタン戦。相手チームのスローオフで開始。カザフスタン10番のカットインからPTとなり先制される。DFの間を攻めてくるカザフスタンの攻撃を阻止しにいくが、長身を生かしたプレーを継続させてしまい前半10分3点リードを許す。日本はここから攻守ともに粘り強さを魅せ、田邊選手の連続得点とGK亀谷選手の再三の好セーブで8対7と日本がリードする。点差をつけたいカザフスタンは3度のペナルティ得点で追い上げ前半11対11で終了した。後半開始、カザフスタンは体格差を生かしたロングシュートを狙うが日本DFの強いコンタクトで攻撃が止まってしまう。更に速攻で拍車がかかり、後半7分には17対2で5点リードする。GK飛田の2度にわたるPTでの好セーブで勢いを増した日本は、本日4得点を決めた大山選手の活躍もあり、14点差をつけ28対14で終了した。本日のMVPにはGK亀谷選手が表彰された。

報告書記入者 北野香代